

入 札 公 告

令和 8 年 8 月 2 8 日

次のとおり一般競争に付す。

国立研究開発法人国立がん研究センター
理事長 間野 博行

1 競争入札に付する事項

(1) 調達件名及び数量

大規模改修に伴う基本方針策定支援業務 一式

(2) 調達件名の特質等

入札説明書及び仕様書による

(3) 納入等期限又は履行期間

令和 8 年 1 0 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

(4) 納入場所又は履行場所

国立がん研究センター及び履行契約先

(5) 入札方法

第一交渉権者の決定は、総合評価落札方式をもって行うので、

①入札者が提出する入札書は、調達件名にかかる直接経費の他、機材、資材、機械器具、運搬費等、業務委託に要する一切の諸経費を含め、契約金額を見積もるものとする。

②第一交渉権者決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 1 0 % に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数がある場合は、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載した入札書を提出しなければならない。

※課税対象外取引を除く

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

(1) 国立研究開発法人国立がん研究センター契約事務取扱細則第 6 条及び 7 条に規定される各事項に該当される者は、競争に参加できない。

(2) 次の事項に該当する者は、競争に参加させないことがある。

①資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載した者

②経営の状況又は信用度が極度に悪化している者

(3) 資格審査結果通知書（全省庁統一資格）において、

「役務の提供等」のうち A, B, C 又は D

の等級に格付けされ、関東甲信越地域の競争資格を有する者。

(4) 購入物品等に係る迅速なアフターサービス・メンテナンス等の体制が整備されていることを証明したものであること。但し、役務の提供等については、この限りではない。

(5) 平成 2 8 年度以降に元請けとして業務が完了した「急性期病院の大規模改修（リノベーション）における基本構想又は基本計画支援業務」の実績を 1 件以上有すること。

(6) 本業務の統括責任者は、一級建築士とし、平成 2 8 年度以降に完了した、急性期病院の大規模改修（リノベーション）における以下のいずれかの業務実績を 1 件以上有すること。

・基本構想、基本計画又は基本設計

(7) 業務体制には病院再整備計画、医療需要分析又は病院経営分析の経験を有する者を配置すること。

3 契約条項を示す場所及び期間

契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所、入札書の提出場所は、次のとおりとする。

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

国立がん研究センター 財務経理部 調達課

入札説明書等交付期間

令和8年8月28日から令和8年9月24日まで

(平日：午前8時30分から午後5時まで)

(最終日のみ午前8時30分から正午まで)

入札書受領期限

令和8年9月24日 午後5時(必着)

4 競争執行の場所及び日時

場所：東京都中央区築地5-1-1

国立がん研究センター 管理棟1階 第4会議室

日時：令和8年9月30日(水) 午後2時15分

5 その他の事項

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨とする。

(2) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(3) 契約書作成の要否

要

(4) 契約者の決定方法

本公告及び入札説明書に従い、書類・資料を添付した入札書を提出した入札者であって、本入札公告及び入札説明書の競争参加資格及び仕様書の要求、要件を全て満たし、当該入札者の入札書が国立がん研究センター契約事務取扱細則第37条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であり、かつ、最低価格をもって入札を行った者を第一交渉権者とし、契約交渉の相手方とする。

(5) その他

詳細は入札説明書による。

【照会先】

国立がん研究センター 財務経理部 調達課

電話 03-3542-2511 (内線:2674)